

変更箇所	変更前	変更後	変更年月
第1部 履修の心得 IV 授業科目の開設方法 8. 科目ナンバリング		科目ナンバリングとは、授業科目に適切な番号を付し分類することで、学修の段階や順序等を表し、教育課程の体系性を明示する仕組みです。詳細は、ポータルサイトを確認してください。	2023年3月
第1部 履修の心得 VI 成績評価 9. 筆頭試験における不正行為	携帯電話、スマートフォン、情報端末等をかばん等にしまっていない場合	携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチ等情報端末機器をかばん等にしまっていない場合	2023年3月
第2部 教育課程 IV その他の教育課程・教育プログラム 2. 留学/国際交流プログラム・単位互換制度・各種インターンシッププログラム	留学/国際交流プログラムBIE Program	留学/国際交流プログラムRIP (Ryukoku Intercultural Program)※2021年度までBIE Program	2023年3月
第1部 履修の心得 「IV. 授業科目の開設方法」		「オンライン授業について」 <a href="https://monkey.fks.ryukoku.ac.jp/~kyoga/rishu/pdf/02/2022/online_lebjhuc.pdf">https://monkey.fks.ryukoku.ac.jp/~kyoga/rishu/pdf/02/2022/online_lebjhuc.pdf</a>	2022年2月
第1部 履修の心得 「VI. 成績評価」 11. 追試験	追試験受験希望者は、追試験受験願および欠席理由証明書(医師診断書、交通遅延証明書または事故理由書、就職試験等による場合は会社あるいは団体が発行する証明書等)をその科目の試験日を含めて4日以内(土・日・祝日は含めない。ただし、土曜日が試験日の場合は試験当日を含む4日以内)に文学部教務課窓口に提出しなければなりません。 交通遅延証明書は、「本人が乗降した際に各駅にて受け取ることができるもの」のみとし、WEB発行によるものは、欠席理由の証明として取り扱いきません。但し、交通遅延証明書がをWEBでしか発行されない場合(例:JR西日本等)は、文学部教務課へ相談してください。	追試験受験希望者は、追試験受験願および欠席理由証明書(医師診断書、交通遅延証明書(WEB発行の証明書可)または事故理由書、就職試験等による場合は会社あるいは団体が発行する証明書等)をその科目の試験日を含めて4日以内(土・日・祝日は含めない。ただし、土曜日が試験日の場合は試験当日を含む4日以内)に文学部教務課窓口に提出しなければなりません。	2022年2月
第2部 教育課程 「Ⅲ. 文学部専攻科目の教育目的および履修方法」 1. カリキュラムマップ・必修科目 科目区分 開設科目一覧	☆年度により、開講されない科目があります。開設科目一覧に掲載されている場合、時間割表に掲載されていない場合は、その年度は不開講です。	☆年度により、開講されない科目があります。開設科目一覧に掲載されている場合、時間割表に掲載されていない場合は、その年度は不開講です。また、科目の開講期も変更となる場合があります。時間割表をよく確認してください。	2022年2月

<p>第3部 教育課程 「I. 諸課程」 1. 諸課程</p>	<p>なし</p>	<p><u>児童指導員任用資格・児童の遊びを指導する者任用資格</u></p> <p>児童施設において直接児童と関わる職種をめざす場合に有効な資格として、「児童指導員任用資格」、「児童の遊びを指導する者」があります。 「児童指導員」は児童養護施設で、「児童の遊びを指導する者」は、児童厚生施設で必置とされる職種です。 文学部哲学科教育学専攻・臨床心理学科を卒業すると、この任用資格が得られますが、法律の定めにより、これら職種に任用されるための条件があります。</p>	<p>2022年2月</p>
---	-----------	---	----------------

<p>第1部 履修の心得 「V. 履修登録」 4. 履修登録要件</p>	<p>なし</p>	<p>⑥ 深草・大宮学舎間の連続受講について 原則として、深草学舎と大宮学舎間の連続受講は認められません。ただし、次の場合に限り、連続受講が認められます。 (1) 2講時と3講時の学舎間連続受講(昼休みを含み移動時間が確保されているため) (2) 演習科目・卒業要件である必修科目・資格取得に関わる必修科目の受講(選択必修科目は除きます) (3) (2)にかかわらず残りの卒業要件単位からみて選択必修が事実上必修となる科目の受講 (4) その他、文学部教授会において必要であると認められた科目の受講 連続受講となる科目のうち、1つの時間帯の科目(例:3講時・深草、4講時・大宮の場合における、4講時・大宮開講科目)の履修機会が次年度にある場合は、上記の条件であっても大宮・深草学舎間連続受講を許可しません。卒年次生以外は、次年度に履修機会があるので、原則として次年度登録をすることとします。</p>	<p>2021年3月</p>
--	-----------	---	----------------

<p>第2部 教育課程 「II. 教養教育科目の教育目的および履修方法」 1. 教養教育とは</p>		<p>(3)カリキュラムマップ</p> <table border="1"> <caption>科目マップ</caption> <thead> <tr> <th></th> <th></th> <th>1</th> <th>2</th> <th>3</th> <th>4</th> <th>5</th> <th>6</th> <th>7</th> <th>8</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>「仏教の思想」科目</td> <td>仏教の思想 等</td> <td>仏教の思想の基礎を講義する</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>言語科目</td> <td>英語科目</td> <td>英語の基礎を講義する</td> <td>英語の基礎を講義する</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>初級外国語科目</td> <td></td> <td>初級外国語を講義する</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>教養科目</td> <td>人文科学系科目</td> <td>人間の様々な文化や過去の歴史を学ぶ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>社会科学系科目</td> <td>現代社会の様々な現象について学ばなければならない多様な問題を学ぶ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>自然科学系科目</td> <td>社会人になってからの生活や社会活動を行うときに必要な科学的基礎知識と、論理的思考力、判断力を養う</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>スポーツ科学系科目</td> <td>スポーツに関する基礎知識とその実践的な学習方法について学ぶ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			1	2	3	4	5	6	7	8	「仏教の思想」科目	仏教の思想 等	仏教の思想の基礎を講義する								言語科目	英語科目	英語の基礎を講義する	英語の基礎を講義する								初級外国語科目		初級外国語を講義する							教養科目	人文科学系科目	人間の様々な文化や過去の歴史を学ぶ									社会科学系科目	現代社会の様々な現象について学ばなければならない多様な問題を学ぶ									自然科学系科目	社会人になってからの生活や社会活動を行うときに必要な科学的基礎知識と、論理的思考力、判断力を養う									スポーツ科学系科目	スポーツに関する基礎知識とその実践的な学習方法について学ぶ								<p>2021年3月</p>
		1	2	3	4	5	6	7	8																																																																										
「仏教の思想」科目	仏教の思想 等	仏教の思想の基礎を講義する																																																																																	
言語科目	英語科目	英語の基礎を講義する	英語の基礎を講義する																																																																																
	初級外国語科目		初級外国語を講義する																																																																																
教養科目	人文科学系科目	人間の様々な文化や過去の歴史を学ぶ																																																																																	
	社会科学系科目	現代社会の様々な現象について学ばなければならない多様な問題を学ぶ																																																																																	
	自然科学系科目	社会人になってからの生活や社会活動を行うときに必要な科学的基礎知識と、論理的思考力、判断力を養う																																																																																	
	スポーツ科学系科目	スポーツに関する基礎知識とその実践的な学習方法について学ぶ																																																																																	